

# 海老名市 下水道トピックス

## 来年4月から 下水道料金を改定します

市の下水道事業は主に下水道利用者の使用料で運営しています。人口減少による使用料の減収や、増加する下水道管の老朽化に備えるため、来年4月から下水道料金を平均10%値上げします。

今後も安定して運営するため、維持管理費の軽減や老朽化対策・地震対策などの長期的な計画を進めていきます。ご理解とご協力をお願いします。

4人世帯(大人2人、子ども2人)の場合  
月25㎡の使用で

2,247円 → 2,468円

月221円の増額

## 下水道いろいろ コンクールで入選

下水道の日にちなんで行っている「令和2年度下水道いろいろコンクール」で杉本小学校の椿 結羽さんの作品(下画像)が全国の小学生低学年の部1,314点の中から入選しました。



# 9月10日は下水道の日 下水道を大切に 使いましょ

☎下水道課 ☎(235)9618

下水道は私たちの生活に欠かすことができない、市が管理する施設です。長く使うことで維持費用などを抑えることができます。下水道の役割や使用の注意点などを知り、施設を長く大切に使うためにできることを確認しましょう。

## 下水道のしくみと役割

市の下水道は汚水と雨水を別々の管で流しています。生活排水や工場などからの汚水は、汚水管を通じて処理場に運ばれ、浄化後に河川や海などに流されます。汚水管は私たちの快適な暮らしや水環境を守るために重要な役割を果たしています。雨水管は、道路や家屋の浸水を防ぐために雨水を河川に流す役割があります。ゲリラ豪雨や雨量の増加に備え、水害リスク軽減に欠かせない施設です。

## 市の下水道

市内の下水道は、都市化による水質汚濁を解消するために昭和48年から事業に着手し、53年に使用を開始しました。現在の汚水管の普及率は約96%です。下水道管の耐用年数は約50年といわれ、市の下水道管はまもなく50年が経過するため順次、計画的な点検・補修工事を進めていきます。

## 長く使うためにできること

汚水管が詰まると、管の清掃が完了するまで周辺建物を含めたトイレなどの水を流せなくなります。汚水管の交換工事になると、周辺道路を通行止めにしなくてはなりません。食べ残しなどは台所などに流さず、指定のごみ収集日に出しましょう。



油がこびりついた汚水管

**油を流さない**  
揚げ油は冷えると固まり、詰まりの原因になります。

**野菜くずや食べ残し、髪の毛を流さない**  
台所などの排水口にネットなどを設置しないで使用する、細かいごみなどが排水管に流れて詰まりの原因になります。

**トイレトイレットペーパー以外の物をトイレに流さない**  
紙やおむつ、たばこなどは、トイレトイレットペーパーのように水でほぐれず、詰まりの原因になります。

